

平成 28 年度がん対策の主な取組

1 がんの予防・がんの早期発見

- がんの予防に向け、県民に対する正しい知識の普及啓発を進めるとともに、たばこ対策においては、市町村や関係機関との連携により各種取組を引き続き実施。
- がんの早期発見に向け、がん検診の受診率向上を図るため、県民に対する普及啓発（受診勧奨）や受診環境の整備など、市町村や関係機関との連携により各種取組を引き続き実施。
- 「岩手県がん検診受診率向上プロジェクト協定」締結企業等と協働し、がん検診受診率の向上に向けた取組を実施

○ がんの予防

- ・ 岩手県がん対策推進条例（平成 26 年 3 月 28 日岩手県条例第 84 号）等に基づき、様々な取組を活用して、広く県民にがんの予防や早期発見について情報発信
- ・ 「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」の取組として、従来からの取組である各種媒体を活用した禁煙の呼びかけや、全県における啓発ポスターの掲示等を実施するとともに、禁煙・分煙の飲食店・喫茶店登録への感謝状の送付などの取組を実施
- ・ 公益財団法人岩手県予防医学協会と連携し、事業の従事者に対して講習会を開催し、当該従事者の質の向上を図った。また、禁煙希望者に対する面談、禁煙補助剤の配付など、禁煙支援を推進
- ・ 協会けんぽ岩手支部と連携し、たばこ対策などの分野において、次のとおり全県的な普及啓発活動を実施

普及啓発の内容	配布・掲示先（箇所数）
「協会けんぽ岩手支部チラシ」を活用した情報発信	支部の全加入企業（17,000 企業）
禁煙を呼びかける「脳卒中予防ポスター」等の共同掲示 （喫煙の習慣は、脳卒中の主要因であること）	県内の健康保険委員登録事業所（1,800 企業） 県内の医療機関・調剤薬局（2,300 機関） 県内全市町村、県庁・県保健所

○ がんの早期発見（普及啓発、がん検診の受診勧奨など）

- ・ 「岩手県がん検診受診率向上プロジェクト協定」締結企業等と協働し、がん検診受診率の向上に向け、受診勧奨リーフレット等を作成し全県に配布した。
- ・ いわてピンクリボンの会と連携し、10 月のピンクリボン運動月間に、乳がん検診受診勧奨ポスターの掲示や、各合同庁舎などにおけるピンクリボンツリーの設置など、全県で普及啓発を実施

○ がんの早期発見（受診環境の整備）

- ・ 市町村・検診機関・企業など、幅広い健康施策の担い手の参集の下、課題検討会を開催

【各団体等の主な取組】

○ [岩手県対がん協会] がん検診の実施、普及啓発等

- ・ 県内市町村・事業所を対象としたがん検診の実施

種 別	胃がん	子宮がん	肺がん	乳がん	大腸がん
実施数	96,182	42,634	15,685	38,006	100,521

- ・ 普及啓発（がん征圧月間（9月）の新聞等でのPR、ピンクリボンフェスタ・リレーフォーライフ等他団体イベントへの協賛、市町村等健康イベントでの普及啓発（2回）、小中高校生を対象に健康教育を行う出前授業（10校）、各がん検診のリーフレット作成・配布）
- ・ がん検診の精度管理（読影医師・技師等向け研修会・症例検討会の開催、精密検査受診状況や5年・10年生存率等の調査）
- ・ 保健活動（乳がん自己触診法教室の開催（7回）、がん予防電話相談（64回））
- ・ 調査研究（事業年報の作成・配布）、医療技術者の育成・援助（就学資金の貸付）

○ [岩手県看護協会] がんの予防・早期発見

- ・ 世界禁煙デーの取組ポスター掲示、禁煙の推進
- ・ 受動喫煙防止対策の啓蒙活動と法制化への要望活動
- ・ 看護職員等学校養成所における禁煙対策・禁煙指導の動向確認
- ・ いわてピンクリボンの会と連携した取組推進
- ・ 看護職員等学校養成所における禁煙対策・禁煙指導の動向確認

○ [全国健康保険協会岩手県支部] がん検診の実施、生活習慣病予防（禁煙）の普及啓発

- ・ 生活習慣病予防検診におけるがん検診の実施、特定健診とがん検診の同時受診促進の取組
- ・ 広報誌ハピネスにおけるがん（胃がん）予防の普及啓発
- ・ 運輸業界向け広報チラシ「協会けんぽ岩手支部 NEWS」における生活習慣病予防の啓発

○ [いわてピンクリボンの会] 乳がんの正しい知識の啓発活動・検診の受診推進

○ [アイリスの会] 乳がんの啓発活動等

- ・ 5月8日の母の日のキャンペーンとして乳がんの啓発活動を実施
- ・ 9月4日、5日のリレーフォーライフ in 釜石に参加

○ [岩手日報社] がん検診の受診

- ・ 胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん検診

2 がん医療の充実

■ 拠点病院の機能強化を支援するとともに、がん患者・経験者の就労支援やがん教育などに取り組む病院への支援を強化

■ がん医療に係る専門的知識を有する医療従事者育成の取組を実施または支援

○ がん診療連携拠点病院機能強化事業への支援

県内 10 箇所のがん診療連携拠点病院の専門的な医療提供や相談支援の機能強化を図るため、医療従事者等の資質向上や相談支援センター相談員の配置などに対して引き続き支援するとともに、がん患者・経験者の就労支援やがん教育などの新たな取組を行う病院への支援を実施

（県決算額： 92,694 千円）

○ 医療従事者の育成

認定看護師の育成事業など、がん医療に係る専門的知識を有する医療従事者の育成に引き続き取り組み組んだ。

【各団体等の取組】

○ [岩手医科大学] 医療従事者の育成、がん診療体制の強化等

- ・ 大学院医学研究科(緩和ケア医療学等)での医療人育成
- ・ がん化学療法チーム研修会開催、合同がんセンターボードミーティング開催(2回)
- ・ 岩手県がん診療連携協議会の開催、第9回岩手県がんフォーラムの開催
- ・ キッズがんセミナーや高校生がんセミナーの開催
- ・ がん早期診断講演会等各種シンポジウムや講演会の開催

○ [岩手県歯科医師会] がん診療医科歯科連携、医科歯科連携推進

歯科医師会とがん拠点病院等の連携による取組を引き続き実施

- ・ がん診療医科歯科連携協議会、運営委員会の開催
- ・ 全国共通がん医科歯科連携講習会の開催(各地区において開催:盛岡、釜石、奥州)
- ・ 病院からの歯科医師への診療紹介状況等の調査実施
- ・ 医科歯科連携モデル事業の実施
- ・ 情報誌「いとしの架け橋」発行(1回)
- ・ 医科歯科連携推進費補助事業(県委託)を実施

検討委員会の開催。研修会の開催。地域医療支援病院等への歯科医師及び歯科衛生士の派遣。

研修会開催(各地区において開催:盛岡市、遠野、北上、久慈)

地域医療支援病院等へ歯科医師及び歯科衛生士の派遣

(①派遣歯科医師数:57名、②派遣歯科衛生士数:6名、③派遣先:中部病院、釜石病院、宮古病院、胆沢病院、久慈病院、遠野病院、盛岡赤十字病院 ④連携内容:NST回診)

○ [県立中央病院] 研修会の開催等

- ・ がん関連認定看護師によるがん看護基礎研修の開催
- ・ 全国がんセンター協議会主催の多地点TVカンファレンス及び連絡会議、東北がんネットワークの各種委員会への参加

○ [県立中部病院] 研修会の開催等

- ・ 地域がんセンターボードの定期開催

○ [岩手県看護協会] がん医療の充実、がん条例の普及啓発

- ・ 県委託中堅看護職員実務研修の「がん看護」の講義において、国のがん対策の動向や県の条例について講義を実施
- ・ がん関連の認定看護師教育に関し、岩手医科大学附属病院高度看護研究センター緩和ケア認定看護師育成支援推進
- ・ がん医療に係る看護職の育成と認定看護師の資格取得支援

3 がんと診断された時からの緩和ケアの推進

- 拠点病院等が実施する緩和ケア研修会の開催支援、同研修会に係る指導者・ファシリテーター向け研修を実施
- 一般県民や地域の保健医療従事者を対象とする在宅緩和ケア講習会を実施

○ 緩和ケアに従事する医療従事者の育成

専門的な緩和ケアを担う医療従事者を確保するため、拠点病院等が実施する研修会の開催への支援を行うとともに、同研修会の企画運営に当たる指導者やファシリテーターの養成に向け、全国研修への医師派遣や研修会の開催を実施

○ 医療者と患者会による緩和ケアに関する合同検討会議の開催

医師に対する緩和ケア研修会に患者の視点を取り入れるための、医療者と患者会による合同検討会議の開催の実施

- ・ 医療者と患者会による緩和ケアに関する合同検討会議

日時：平成 29 年 7 月 16 日（土）13：00～15：00

場所：岩手県庁 12 階 特別会議室

内容：医師に対する緩和ケア研修会に患者の視点を取り入れるための意見交換

○ 緩和ケア講習会の開催

緩和ケアに係る理解の促進と地域の医療連携体制の構築に資するため、一般県民や地域の保健医療福祉従事者等を対象とした在宅緩和ケアの講習会を、岩手県医師会への委託により県内 3 箇所で開催

- ・ 滝沢地域（H28.11.6(日)、於：岩手県公会堂、200 名受講）

内容：「死を抱きとめる」徳永進氏（野の花診療所）

- ・ 宮古地域（H28.2.19(金)、於：宮古医師会館、24 名受講）

内容：「がん治療と並行して行う緩和ケア」木村祐輔氏（岩手医科大学附属病院緩和医療学科特任教授）

- ・ 一関地域（H29.3.11(土)、於：一関保健センター、110 名受講）

内容：「住み慣れた地域で最後まで安心して過ごせるために私たちにできること」

小澤竹俊（めぐみ在宅クリニック）

【各団体等の取組】

○ [岩手医科大学] 研修会の開催

- ・ 緩和ケア研修会の開催（2 回）
- ・ 緩和医療にかかる看護師研修会開催
- ・ 緩和ケアテレカンファレンス開催（11 回）

○ [県立中央病院] 研修会の開催

- ・ 緩和ケア（医師）研修会の開催

○ [県立中部病院] 緩和ケアの推進

- ・ 緩和ケア外来及び看護師による、がんと診断された時からのがん患者の対応

4 相談支援・情報提供の充実

- 患者・家族向けサポートブックの作成・配布やホームページの充実などにより、患者・家族の療養生活の質の向上に資する情報の発信を強化
- 県施策・事業への患者・家族の的確な意見反映に向け、がん患者・家族会連絡会を開催
- 拠点病院の相談支援センター相談員の配置・育成やがんサロン運営に対し支援
- 県民への普及啓発や学校におけるがん教育を多面的に展開

○ 情報発信の強化

がんに関する情報の適切な提供を通じて、がん患者やその家族等の療養生活の質の向上が図られるよう、療養上必要な情報をまとめた患者・家族向けのサポートブックを県がん診療連携協議会と連携しながら配付するほか、県ホームページの内容を充実

- ・ いわたのがん療養サポートブック～がんと診断されたあなたへ～
配付先：県内市町村、保健所、医療機関、がん患者・家族会及び介護事業者等
(県ホームページへ掲載)

○ がん患者・家族会への支援

がん患者の悩みや不安の軽減に資するよう、がん患者・家族会の活動を支援。学習会・情報交換会の開催や県ホームページでの活動紹介に加え、県の施策・事業へよりの確に意見を反映するよう患者・家族会の代表者による連絡会を開催

- ・ がん患者・家族会連絡会
日時：平成 28 年 7 月 16 日(金)15：20～16：20
場所：岩手県庁 12 階 特別会議室
内容：平成 28 年度がん患者・家族会学習、情報交換会の開催内容について
- ・ がん患者・家族会学習会・情報交換会
日時：平成 28 年 9 月 24 日(土)13：00～15：30
場所：岩手県庁 12 階 特別会議室
内容：県からの報告 がん対策の取組状況について
講演 「緩和ケアについて」 岩手県立大船渡病院 緩和医療科長 村上 雅彦氏
情報・意見交換 他県のがん患者団体連絡協議会の設置状況について

○ がん診療連携拠点病院機能強化事業への支援

がん患者やその家族の不安や疑問に適切に対応するため、拠点病院が行う相談支援センター相談員の配置や育成、がんサロンの運営、普及啓発・情報提供事業の実施などに対する支援を実施

○ 普及啓発

保健医療従事者、患者団体、報道機関等と連携した県民向けの普及啓発イベントを実施

- ・ 第 9 回岩手県がんフォーラム（県がん診療連携協議会、がん患者団体、岩手日報社共催）
日時：平成 28 年 12 月 11 日(日)13：00～16：00
場所：いわて県民情報交流センター7 階 小田島組ほ～る
テーマ：あなたに会うために生まれてきた～大腸がん治療の進歩をもとに～

○ がん教育

- ・ がん・生活習慣病を含む健康教育の実施を一層推進するため、岩手県対がん協会による学校への出前講座の実施に対して支援
- ・ 県教育委員会において、文部科学省委託事業「がんの教育総合支援事業」を実施し、関係者から成る協議会の開催や、重点地域におけるがん教育への取組
協議会開催回数：2回
- ・ がんの教育推進指定校による授業実践：西和賀町（湯田中学校、沢内中学校）
- ・ 高校生対象のがん教育講演会における講師派遣事業（13校14回派遣）
- ・ 教員対象の研修会（学校保健推進者、高校体育教員ほか）
- ・ 「岩手県がん教育のための教材（中学校版）」の作成
- ・ 小学生向けのがんに関する啓発リーフレットを作成配布

【各団体等の取組】

- [岩手医科大学] がん患者・家族と医療者の対話、相談支援・情報提供
 - ・ がん患者・家族サロンでよろず相談やイベントの開催やがん患者・家族が気軽に医療者と話ができる場として「対話カフェ」を開催
 - ・ 「がん患者・家族サロンだより」による情報提供
 - ・ がん患者等を支援するボランティア育成のための研修会開催
 - ・ 情報提供・相談支援研修会開催
- [県立中央病院] 患者・家族支援
 - ・ 看護専門外来、がん領域の専門・認定看護師による患者・家族支援
 - ・ 新渡戸稲造記念「メディカルカフェ」開催による患者・家族支援
 - ・ 患者・家族支援のボランティア活動「なでしこサロン」開催
- [県立中部病院] 相談支援・情報提供の充実
 - ・ がんピアサポート活動（月3回）、ピアサポーター養成講座の開催支援、ボランティア（薬剤師、看護師）による相談（各週1回）
- [岩手ホスピスの会] 患者・家族のサポート等
 - ・ 全国の拠点病院へのタオル帽子の提供、各病院・企業でのタオル帽子作成講習会開催
 - ・ 「医療相談お茶っこ会」開催、がん相談ホットライン活動
 - ・ ホスピスセミナー、緩和ケアセミナー、がん患者さんのための栄養講座の開催
 - ・ 支援機関、医療機関、行政機関等への要望活動
- [盛岡かたくりの会]
 - ・ リンパ浮腫サロンの開催（久慈市、二戸市、釜石市、盛岡市において学習会を開催）
- [アイリスの会]
 - ・ 専門医からの情報提供として講演会開催
講師：県立中央病院産婦人科 三浦史晴先生

5 がん登録の推進

- 県医師会等との連携を図りながら、地域がん登録システムの機能強化を引き続き実施（平成 25 年度からの 3 ヶ年計画により実施）
- がん登録等の推進に関する法律（平成 25 年 12 月法律第 111 号）の施行に向けた、国からの情報収集や、県医師会をはじめとする関係機関への情報提供を実施
- 地域がん登録により得られたデータの積極的な利活用の実施

- 地域がん登録システムの機能強化事業として、国立がん研究センターの提供する新規システム（全国標準データベースシステム）への移行を、県医師会の協力の下、引き続き実施
- 平成 28 年 1 月より、がん登録等の推進に関する法律が施行されたことから、国主催の会議に参加するなど情報収集に努め、得られた情報について県医師会をはじめとする関係機関に適宜提供
- 地域がん登録により得られた貴重なデータについて、県民に対する普及啓発などにおいて積極的な利活用を実施（「検診群」と「外来群」の 5 年生存率の比較データなどを用いた、県民に対する受診勧奨など）

【各団体等の取組】

- [岩手県医師会] がん登録システム
 - ・ 県事業として、岩手医大、県立病院の関係者と運営委員会を組織し連携を取りながら登録の推進に努めている。
 - ・ 県内で発生したすべてのがん患者、および疑い患者の情報を入力・照会・集計・分析等を行い医療機関に予防の推進の基となるデータを蓄積している。
 - ・ がん登録等の推進に関する法律が施行され、医療機関に対し登録制度の周知を図り円滑な登録を実施。
- [岩手医科大学] がん登録の推進
 - ・ がん登録研修会開催

6 働く世代や小児へのがん対策の充実

- 働く世代や女性のがん対策として、がん検診受診率向上に向けた普及啓発活動を実施
- がん患者の就労支援については、企業の労務担当者向けセミナーの実施のほか、県がん診療連携協議会と連携し拠点病院における取組を推進
- 小児がんについては、実態把握・情報収集に引き続き取り組む

- 働く世代のがん対策【再掲】
 - ・ 協会けんぽ岩手支部や「がん検診受診率向上プロジェクト協定」締結企業と連携し、働く世代への普及啓発活動を実施
 - ・ いわてピンクリボンの会と連携したピンクリボン運動月間の普及啓発を実施

○ **がんと仕事の両立支援セミナーの開催**

がん患者等の就労を促進するため県内企業の労務・安全衛生担当者、医療従事者、がん患者や家族等を対象としたセミナーを開催した。

日時 平成 29 年 1 月 31 日（火） 13：00～15：30

場所 エスポワールいわて 2 階 大ホール

○ **相談支援パンフレット等の作成**

がん患者や家族向けのパンフレット「がんサポートブック」を作成し、拠点病院や緩和ケア提供病院を中心とする関係機関において県民へ配布した。

○ **小児がん**

小児がんの医療や患者支援に係る実態把握や情報収集を進めた。

○ **がん患者の就労支援**

- ・ がんになっても就労を継続できるよう企業サイドへの意識啓発を行うため、企業の労務担当者を対象とする「がんと仕事の両立支援セミナー」を開催

日時：平成 29 年 1 月 31 日（火） 13：00～15：30

場所：エスポワールいわて 2 階 大ホール

内容：がん患者等の就労促進

- ・ 岩手県がん診療連携協議会と連携しながら、各拠点病院におけるがん患者の就労に係る相談・支援の取組を強化する。

【各団体等の取組】

○ **【ハローワーク盛岡】就労支援**

- ・ 平成 28 年度から新規事業として長期療養者就労支援事業を開始
- ・ 盛岡公共職業安定所に専門の就職支援ナビゲーターを配置し、岩手医科大学附属病院と連携し毎週水曜日に定期出張相談を実施
- ・ 求人事業所へ「治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」が定められたことや治療と仕事の両立への配慮に対する理解を進めながら対象者への支援を実施。

（登録者数（プレ含め）30 名、相談件数 190 件、紹介件数 39 件、就職件数 13 名）